

令和元年 11 月 19 日

一般社団法人全国建設業協協会 御中

一般財団法人日本建設情報総合センター
システムエンジニアリング部
電子入札コアシステム開発コンソーシアム事務局

電子入札コアシステム(新方式:脱 Java)への移行に関する 周知のお願い

拝啓、貴協会におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より電子入札コアシステムについて、格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ご承知おきのことと存じますが、一般財団法人日本建設情報総合センターと一般財団法人港湾空港総合技術センターでは、現在、クライアント PC おいて JRE8 を使用しない電子入札コアシステムの開発を進めており、令和元年 11 月末に発注機関への提供開始する予定です。

電子入札を実施している各発注機関では、2019 年 12 月から 2020 年 9 月までの間に、従来の電子入札コアシステムを利用した電子入札システム(以下「従来方式システム」という。)から、新方式(脱 Java)電子入札コアシステムを利用した電子入札システム(以下「新方式システム」といいます。)に順次切り替わります。

電子入札に参加する応札者(電子入札を利用する入札参加希望業者の皆様)が新方式システムを利用するためには、電子入札に使用するアプリケーションの更新作業が必要になります。このアプリケーションは、今後、IC カードを購入した民間認証局から応札者へ配布される予定です。

また、この更新作業を実施しない応札者は、従来方式システムのみが利用可能となり、新方式システムを利用することができません。これにより、入札に参加できないといった事象が発生するおそれがあります。

このような状況を踏まえ、この度、建設関連業団体様(コアシステム特別会員会議への参加をご案内している業団体様)には、会員企業様に対する周知をお願いしているところでございます。

つきましては、貴協会におかれましても本件にご協力いただきたく、下記の添付資料を貴協会の会員企業様に配布することをもって周知していただきたく存じます。

お忙しいところ大変恐縮ではございますがご理解ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

<添付資料>

電子入札システムを利用される皆様への重要なお知らせ

敬具